

Title	第九十一巻第二号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	2018
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.91, No.3 (2018. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-20180328-0120

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

第九十一巻 第二号 目次

犬伏由子教授退職記念号

買主の正当な認容拒絶

——商法第五二七条の沿革および比較
考察を契機に——

北居 功

保証人の錯誤問題

——諸判決の個別的検討——

金山 直樹

序

岩谷 十郎

錯誤法の意義と限界に関する一考察

——保証契約における「法律行為の内
容化」を中心に——

武川 幸嗣

医療過誤における損害賠償責任の二元

化の可能性
——人身損害賠償法における法的構成
のユートピア——

平野 裕之

遺言による権利取得における登記の要

否

——裁判例の考察による具体的判断要
素の分析——

田高 寛貴

債権の準共有について

——原点としての婚姻法

——再婚禁止期間訴訟をてがかりとし
て——

松尾 弘

ドイツ剰余共同制における家財道具の

物上代位規定

——成立から削除にいたるまでの経
緯——

水津 太郎

夫婦同氏制による「子の利益」

——平成二七年最高裁判決への反論を
契機に——

古賀 絢子

アメリカにおける家族の変容と同性婚

西川 理恵子

韓国における親養子制度と入養特例法

の意義

——夫婦共同入養要件をもとに——

田中 佑季

ブラジルの簡易裁判所 (Juizado Especial)

と消費者被害の救済

——ポルトアレグレ市及びサンパウロ
市における聞き取り調査とともに——

前田 美千代

犬伏由子教授略歴・主要業績